

主催：日本財団
 共催：日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS
 特別協賛：東急グループ、TikTok
 協賛：Facebook、Twitter Japan 株式会社、ヤフー株式会社、CINRA.NET、タイムアウト東京、渋谷キューズ
 後援：渋谷区、一般財団法人渋谷区観光協会、アルゼンチン共和国大使館、日本障害フォーラム
 協力：100BANCH

LINE True Colors 公式LINEアカウント

True Colors Festival ファンのための公式LINEアカウント。演目情報はもちろん、親子・高齢者・障害者などに向けた情報や、チケット先行予約など、さらに素敵な体験ができます。友達登録するとインフォメーションでもれなくタトゥーシールをプレゼント！



フード・トラックでLINE画面を見せるとお会計から100円引き



友だち登録はこちらから！

TRUE COLORS FESTIVAL

超ダイバーシティ芸術祭

「True Colors Festival-超ダイバーシティ芸術祭-」は、障害・性・世代・言語・国籍などのあらゆる多様性がある、皆が支え合う社会を目指すパフォーミングアーツの祭典です。2019年夏~2020年夏にかけて1年間、観て・学んで・参加できる、多彩なプロジェクトを展開します。



2020年1月4日、6日、8日 True Colors JAZZ



2020年2月15日、16日 True Colors MUSICAL Photo:James Reach



2020年3月 True Colors DIALOGUE Photo:Nada Zgank



2020年7月18日、19日 True Colors CONCERT



Scan this QR code Please visit our website for details

WEB: <https://truecolors2020.jp>



True Colors事務局

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-22-7 道玄坂ピア3F
 TEL: 03-6455-3335 (平日10:00~18:00) FAX: 03-6455-3336
 MAIL: info@truecolors2020.jp

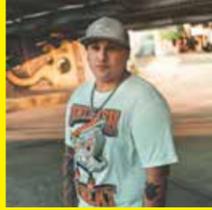
Artists from Buenos Aires



サンティアゴ・バスケス Santiago Vazquez
 1972年生まれ。アルゼンチンを代表する打楽器ほか多様な楽器の演奏者、作曲家、指揮者、文化イベントの仕掛け人。ハンド・サインによる即興演奏のメソッド「Rhythm with Signs」を開発。



フアナ・モリーナ Juana Molina
 アルゼンチン出身。1995年1stアルバム「Rara」。2001年に「セグンド」が日本でもヒットし初来日を果たす。2017年には渋谷で開催されたジェフ・ミルズ、テリー・ライリーとのイベントに出演。



ミロ・モージャ Miloo Moya
 ヒューマン・ビートボックス・アーティスト。サンティアゴ・バスケスのユニット「PAN」のメンバー。アルゼンチン民謡やクンビアなどの多様な影響から自身のスタイルを表現する。

Guest Artists



エルムホイ ermhoi
 日本とアイルランド双方にルーツを持つ。ジャンルやスタイルに縛られない活動続ける。常田大希による新プロジェクトにも参加している。



シャンユー xiangyu
 日本の女性ソロアーティスト。2018年9月からライブ活動開始。Gqomをベースにした楽曲でミステリアスなMVも公開中。



岩崎なおみ Naomi Iwasaki
 様々なアーティストのライブやレコーディングに参加。「Controversial Spark」などのメンバーとしても活動中。



大友良英 Otomo Yoshihide
 横浜生まれ、福島育ち。「いであてん」はじめ、テレビや映画の音楽を山のように作りつつ、ノイズや即興の現場がホームの音楽家。



角銅真実 Manami Kakudo
 長崎県生まれ。自身の声、マリンバなどの打楽器、言葉、身の回りの気になるあらゆるものを用いて、音楽といたずらを紡いでいる。

Guest Bands



YAKUSHIMA TREASURE (水曜日のカンパネラ × オルタイチ Wednesday Campanella & Oorutaichi)
 屋久島の生物や自然の音とのコラボレーションにより紡がれた楽曲たち。



Monaural mini plug
 ケーンやピンなど現地で購入した楽器を使用し、タイ東北部・イサーン地方の伝統音楽「モーラム」を完全再現する。

Guest DJ



岸野雄一 Yuichi Kishino
 東京都生まれ。「ヒゲの未亡人」「ワッツタワーズ」などのユニット、スタディストとして著述、イベント企画、招聘などを行う。

多様な人々による様々なリズム、様々なテンポ。

TRUE COLORS BEATS



Uncountable Beats Festival Directed by Santiago Vazquez

2019年10月22日(火・祝)
 場所：代々木公園野外ステージ・イベント広場
 Tuesday, October 22, 2019 12:00-18:00
 Location: Yoyogi Park Outdoor Stage

「あらゆる個性が受け入れられる場で、参加する個々人が音を奏でて、その音が共鳴しあうことで何が生まれるのか、そういう発見のあるイベントになると思います。それぞれが“自分を表現するかたち”を発見できることを期待しています。ワークショップで私がすごく大事にしていることは参加者を“知る”ことです。“知る”というのは、会話をして知るのではなく、参加者にまず自由な方法で音を奏でてもらい、そこからそれぞれの音楽的なバックグラウンドを知っていくわけです。演奏者が音として出したアイデアを今度は私が受けとり翻訳＝サインにしていく……。この流れが、即興で楽譜を書いていく感覚と一緒にあります。奏でられた音を私なりに解釈し、サインで応答して、コミュニケーションしながら全員でひとつの曲を作り上げていくのです。」 サンティアゴ・バスケス



超ダイバーシティ芸術祭

Time Table

タイムテーブル

12:00-18:00 [マーケット]

Market マーケット/フード&ドリンク/ワークショップ

14:00-14:20 [トーク]

サンティアゴ・バスケス

Talk SANTIAGO VAZQUEZ

14:20-15:20 [DJ]

岸野雄一「世界リズム紀行」

"World Rhythm Travel" by Yuichi Kishino

15:20-16:10 [ライブ]

YAKUSHIMA TREASURE

16:10-16:45 [ライブ]

Monaural mini plug

16:45-18:00 [ライブ]

サンティアゴ・バスケス + ゲストアーティスト + ワークショップ参加者
SANTIAGO VAZQUEZ + Guest Artists + Workshop Participants

Guide

会場ガイド

ゆずりあいエリア

車椅子をご利用の方、盲導犬・聴導犬・介助犬を利用されている方、体の不自由な方、聴覚障害のある方、視覚障害のある方、小さい子どもをお連れの方、体調に不安のある方、ご高齢の方など、大勢の人の中で立っていることに不安のある方のエリアです。

インフォメーションあり

- 筆談ボードあり
- 車椅子・ベビーカーをお預かりします
- 看護師がいます

授乳 TENT あり

子どもの授乳やおむつの交換にご利用いただけます。

ピクニックエリア

人工芝を敷いた、子どもが遊べるスペースとなっています。また、どなたでも食事をしたり休憩をすることができます。

多目的トイレあり

会場案内スタッフあり

Designated Viewing Area

This is an area reserved for people who may feel uncomfortable standing among the crowd to view the program such as: people using wheelchairs, people attending with assistance / guiding / hearing dogs, people who are physically limited, people who are visually and hearing impaired, elderly people, people who are not feeling well, and families with little children.

Information Booth

- Writing boards
- You can store your wheelchair and baby stroller at the information booth
- On-site nurse

Nursing Tent

You can use this for nursing and changing diapers here.

Picnic Area

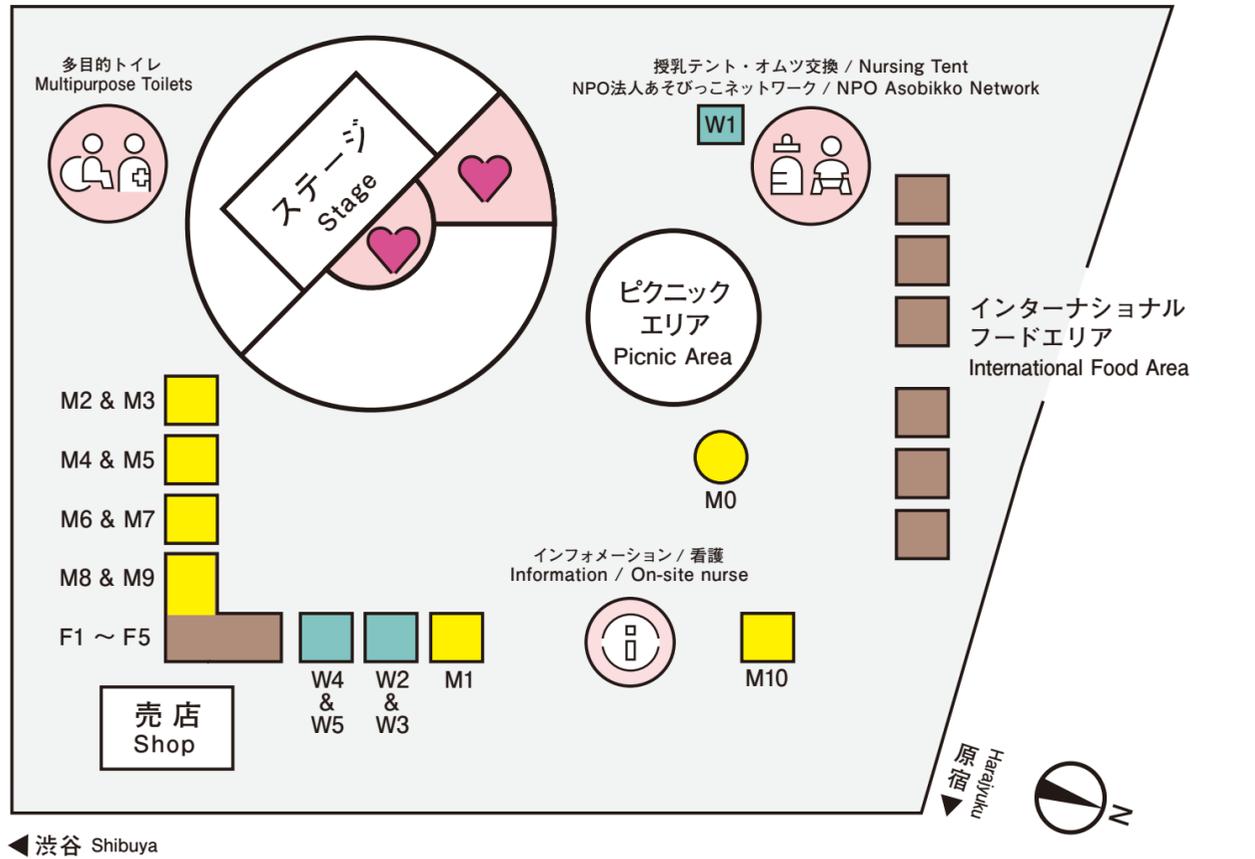
This is an area with artificial turf where children can play. You can also eat and rest here.

Multipurpose Toilets

Assisting Staffs

Map

代々木公園野外ステージ・イベント広場
Yoyogi Park Outdoor Stage/Event Square



渋谷 Shibuya

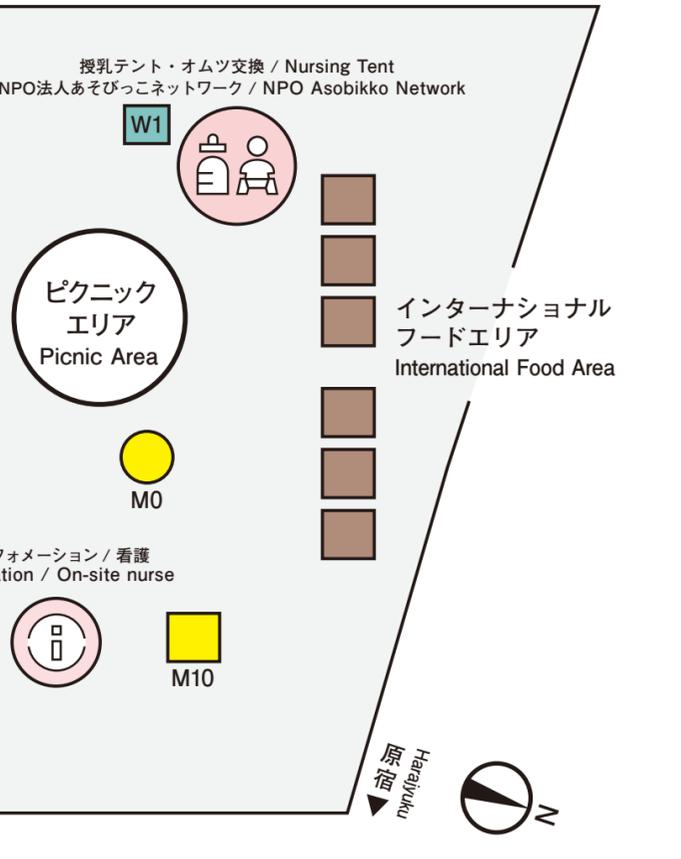
Food & Drink

フード&ドリンク：100BANACH presents

- F1** ANTICICADA (アントシカダ)
ココロギラメンやタガメジンなどで知られる、地球を味わうレストラン。今回は、国産の蜂の子を贅沢に使ったカレーを提供。「食は作業ではない、冒険だ。」
- F2** 伝統茶 {tabel}
{tabel} (タベル) は日本全国を旅して出会った日本伝統茶のブランド。今回は月桃ジントニックや覚醒コーラ、二日酔いに最高のウコン味噌などをご用意します！
- F3** bread beer
パンの耳を使って作った、飲めば飲むほど社会貢献なビール「bread」。ほんのりパンが香る美味しいビールを飲んで、楽しみながら食品廃棄問題へ貢献できます。
- F4** BEERful
静岡産イチゴ「きらび香」と無農薬のバラを使用した、愛が伝わるクラフトビール「梅花一愛」(まいかひとめ)を販売します。大切な人と一緒に飲みませんか。
- F5** WIRED SHIBUYA
未来の街の風景へつなぐWIRED PROJECTの1店舗目として8月末にリニューアル。未来型実験店舗として新しいカフェのパフォーマンスを追求していきます。

Workshop

ワークショップ



原宿 Harajuku

Market

マーケット

- M0** ちきゅうすくい Chikyu Sukui
「ぐるぐる まわる ちきゅうを すくうよ！ ちきゅうすくいは いったい さんびやくえん!!」老若男女、国籍不問、誰でも彼でも地球がすくえます！
- M1** 似顔絵 Caricature
・堀広道 Hiramichi Hori
うるし漫画家。漆と漫画の分野でのみ、特化した活動を行っている。「金継ぎ部」部長。
・しまおまほ Maho Shimao
漫画家、イラストレーター。東京都出身。
・霊界似顔絵師 境みなと Reikai-Nigaoshi Minato Sakai
「お客さんの似顔絵」+「お客さんの“背後霊”の似顔絵」を描く異色の似顔絵師。
・後藤友香 Yuka Goto
画家・マンガ家。2001年「マンホールの謎」でアックスマンガ新人賞・南伸坊賞受賞。
・BZ Joint
エアブラシを使って世界に1つだけのあなたのアイテムをお作りします！
- M2** Gemarris Jewelry
ドミニカ共和国でしか採れない世界三大ヒーリングストーンの一つである天然石ラリマーをつかったアクセサリやハンドメイドの手編みサンダル、刺繍バッグを販売します。
- M3** ZAPOTECO
山形県にある中南米とエスニック雑貨のサポテコ。エスニック衣類、アフリカの楽器やフリーメイソングッズなど、見ているだけで楽しくなる世界中の雑貨であふれるお店です。
- M4** 印度良品 Indoryohin
自然素材を使った、手作りで温かみのあるインドの製品を中心に取り扱っています。
- M5** soiesoie marché
手芸ユニットsoiesoie-ソワソワ-が、世界各地からセレクトした手芸雑貨のお店です。旅先で市場をめぐる時のような、彩り豊かで心おどるアイテムをご紹介します！
- M6** HAVE A NICE TIME STORE!
気を張らない肩の力を抜いたデイリーなファッションアイテムを提案します。帽子、ウエア、リメイクバッグ、古着などを取り扱っています。
- M7** MUKU
“ちがう視界から、ちがう世界を描き出す”をテーマに、クリエイティブ性を徹底的にブランディングすることで、社会に新しい価値を提案。ボールペン、ネクタイ、傘を販売。
- M8** 禪部 Fundoshibu
株式会社ふんどし部は、伝統的なふんどしの利点を活かしつつ現代風にリメイクして、男性用・女性用・キッズ用と展開。日本を象徴するウェアを世界に発信。
- M9** YASAI no CANVAS
野菜の本来の味を感じて、「朝の忙しい食事の時間」やブレイクタイムを、「身体のことや自然のこと、未来のことを考えてリフレッシュする時間」に。やさしいクリームを販売。
- M10** BOOK TRUCK
行く先々に合わせて、その都度品揃えや形態が変わる移動式本屋です。ブルーグレーのトラックに新刊書、古書、洋書、リトルプレスなど約500冊を詰め込んで出店します。